

平成 30 年 5 月 18 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：「膵液・胆汁・十二指腸液を用いた膵胆管系癌の早期診断ならびに進展度診断のシステム構築」

1．研究の対象

この研究は藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院を受診され、検査や手術で膵液・胆汁・十二指腸液や病理検体を採取された患者さんを対象に、平成 34 年 12 月 31 日まで調査を行います。

2．研究目的・方法・研究期間

近年、種々の腫瘍組織における抗原の異常発現や、それに関連する遺伝子発現の異常が明らかとなってきています。診断や手術の際に採取される検体には微量ですが癌細胞や癌細胞からの核酸が含まれており、それらを解析することでの確な診断を行える可能性があります。しかしながら、現状では十分な検討がされていません。

この研究の目的は、膵液・胆汁・十二指腸液や病理検体を採取された患者さんを対象に、それらの組織からタンパク質や核酸の解析をすることです。この研究を行うことにより、膵胆管系腫瘍の早期発見や早期診断が期待できます。

検査や手術により摘出された組織で、すでに病理検査が済んだ後の余剰分を用います。新たに採取するわけではありませんので、副作用や不利益はありません。ご提供いただいた組織を用いてタンパク質や核酸の解析を行います

治療上必要な検査や手術によって摘出された組織の余剰分を用いて行う研究ですので、この研究のために新たにご協力をお願いすることはありません。

3．研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、病理情報、臨床情報 等

試料：摘出組織、検査後余剰検体、胆汁、膵液、十二指腸液

4．外部への試料・情報の提供

病気、症状、体の状態及び解析結果について、研究会や学会で報告することがありますが、プライバシーを守るために、これらの報告ではあなた個人に関する情報（特に名前）が外部に漏れないように慎重に配慮し、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。研究に関するデータを作成する際は、患者さんの名前ではなく、まったく新しい番

号を付けて当センターの研究責任者が管理し、そのデータだけでは誰のデータかわからないようにします。

5 . 研究組織

本学の研究責任者：

藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院 外科・小児外科 教授 堀口 明彦

研究代表者：

鹿児島大学病院 病理部・病理診断科 臨床教授 東 美智

共同研究機関：

鹿児島大学病院 病理部・病理診断科 教授 谷本 昭英

6 . 除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院 外科・小児外科

担当者：林 千紘

愛知県名古屋市中川区尾頭橋 3-6-10

電話 052-321-8171

e-mail:chihiroh@fujita-hu.ac.jp